

定例会運営方法変更に関する議員アンケート・集計

★集計総数：回収17枚22件

【問1】 質疑・一般質問通告締切をこれまでの正午から午後3時へ変更し、通告表の配布を翌日午前10時へと変更したことについて	
①時間に余裕ができたと感じましたか？	はい 17 いいえ 4 その他 0 ・
②通告するにあたり問題点はなかったですか？	ない 20 あった 0 問題点 ・ ・
③さらに改善した方が良いと思われる点は？ ・ 以前の制度のままで良い。 ・ 通告内容について、調整の中で質問の変更や内容の修正が生じるケースが多いので、従前通りの通告方法に戻したらどうか？	

【問2】 議案熟読日を1日増加したことについて。	
①時間に余裕ができたと感じましたか？	はい 16 いいえ 3 その他 2 ・ 以前と変化なし。 ・ 余裕は感じなかったが、増加は良かった。
②答弁調整に問題点はなかったですか？	ない 17 あった 1 問題点 ・ 担当部がまたがった場合 ・
③さらに改善した方が良いと思われる点は？ ・ 今後の決算委員会について、本会議と委員会の間にも余裕が必要と考えます。 ・ 複数の仲間で見るので議案をさらに1部は欲しい。 ・ 熟読は2日間で良い。 ・ 答弁書が出てくるのが遅いので、時間的余裕があってもできるだけ早く調整できるよう、議員サイドが配慮すべき。	

【問3】 原則、全議案を委員会付託としたことについて ※（各常任委員会の正副委員長は、打合せ会議・委員長報告についての評価もお聞かせ下さい。）	
①良かった点 ・ 各委員会に付託したことによって、責任を感じることができたのではないかと。 ・ 議案のほぼすべてに議員が関心をもち、形骸化している議会を熟議の議会へと変わる端緒につけたと思う。 ・ 質問の論点等がよく理解できた。 ・ 正副委員長打合せは運営方法がよく理解できた。	

- ・ 今後は無い時間時の議運でオブザーバーとしてもよい。
- ・ 詳細な検討が可能となった。
- ・ 各提出議案について、今まで以上に精査できた。
- ・ 上程されている議案の内容がこれまでになく理解できた。
- ・ 詳細に説明を聞くことが出来、慎重審議ができた。
- ・ 議案に対してより深く審議できたと感じた。
- ・ 集中して質問ができた。
- ・ 大事な議案を細かく審査できたこと。
- ・ よく議論できて良かった。
- ・ 審議が深まって良かった。
- ・ 付託先で専門委員により、専門性が高い審議ができたと考える。
- ・ より時間をかけて詳細に議論・審査できた。
- ・ 無所属には質問時間が確保できたのが良かった。
- ・ 今回委員会が実施する議案が無かったため不明。

②悪かった点

- ・ 報告書の作成について、事務局と十分な打ち合わせができていない。
- ・ どうでも良いような質問が少なくなかった。
- ・ 議案に関係の無い質疑がみられた。
- ・ 議案のみについての質疑という点について、取り扱いが難しかった。
- ・ 事務局員の煩雑さが増したのではないかな？

【出席理事者について】

- ・ 議事に関係のない理事者の出席については検討の余地がある。
- ・ 出席理事者の精査を。

【資料要求関係】

- ・ 資料要求のできるタイミングが無かった。
- ・ あらかじめ資料要求などを行う事ができれば良い。
- ・ 資料要求の件について検討すべき。
- ・ 資料要求等事前に実施できないかな？
- ・ 関連議案を一括して審議すべきである。
- ・ 本会議の質疑や答弁を開いて疑問点が生じたので、委員会開催までにもう一日ぐらい時間が欲しい。
- ・ 今回委員会が実施する議案が無かったため不明。

④さらに改善した方が良いと思われる点は？

- ・ 報告書作成については、予め事務局との打合せ時間を設定しておくことが必要。
- ・ 委員長報告について、特に重要と考えられる点や争点になった部分など、論点・争点が報告に入っておれば良いのではないかな。これからの課題である。
- ・ 委員会の所管で振り分けすると、関連性のあるテーマが分断されてしまう。例えば6月議会の第72号と第73号のテーマ性は同じなのに議案の扱いはバラバラになる。こういったテーマ性が同じものをどちらかに寄せてしまっってはどうかと思う。
- ・ 時間をかけ過ぎ。市民から見れば無駄な時間を多く取りすぎていると思われる。
- ・ 今回委員会が実施する議案がなかったため不明。

【その他ご意見】

- ・ 議会事務局や理事者とのヒアリング、ディスカッションも必要。
- ・ 議会での発言時間をもっと増やすべき。または理事者の発言時間を含めないようにするべき。